

令和4年度全国学力・学習状況調査の分析

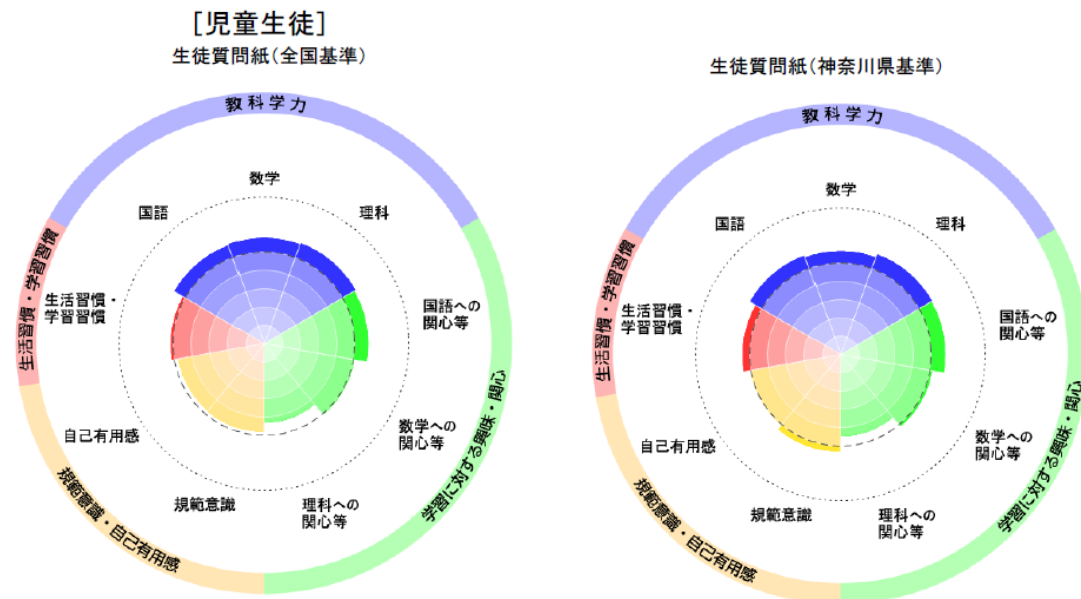
横浜市立東永谷中学校

1、平均正答率について

	数学		国語		理科	
本校	正答数	8.0/ 14	正答数	10.3/ 14	正答数	11.5/ 21
	正答率	57.0%	正答率	73.0%	正答率	55.0%
神奈川県（公立）	正答数	7.4 / 14	正答数	9.7 / 14	正答数	10.5/ 21
	正答率	53.0%	正答率	69.0%	正答率	50.0%
全国（公立）	正答数	7.2/ 14	正答数	9.7 / 14	正答数	10.4/ 21
	正答率	51.4%	正答率	69.0%	正答率	49.3%

このように、本校は神奈川県・全国の平均よりも上回っている傾向がみられる。

2、生徒質問紙の分析



生徒質問紙についての分析によると、教科学力は上記の平均正答数・正答率からもみてとれるように神奈川県・全国の平均よりも高く、学力は若干高めであることがわかる。学習に対する興味・関心は神奈川県・全国の平均と国語が高く、数学が平均的、理科は低めと教科によりバラつきがみられる。生活習慣・学習習慣は全国平均並みで、神奈川県より平均では高い。一方、自己有用感については全国より低く、神奈川県平均並みである。

平均的な学力より高いところをいかし、生徒の自己有用感をさらに高めていく工夫が必要である。